

公開シンポジウム「我が国の科学技術人材育成の現状と課題」

(第10回科学技術人材育成シンポジウム・平成30年度第2回CPD協議会シンポジウム)

開催主旨：日本工学会科学技術人材育成コンソーシアムとCPD協議会が共同で本シンポジウムを開催します。下記の課題についての議論を通じて、今どのようなことが求められているのかを改めて問い直し、我が国における科学技術人材育成の活性化・実質化に繋がりたいと思います。

1. 我が国の科学技術人材育成における課題は解決に向かっているのか
2. 我が国の将来を担う科学技術人材が育つためには今何が必要か
3. 科学技術立国を我が国が標榜し続けるために人材育成に求められることは

開催概要

日時：2019年2月2日(土) 13:30-17:50

会場：日本大学理工学部駿河台校舎1号館 6階 CST ホール (千代田区神田駿河台1-8-14)

案内図 URL <https://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/surugadai/> (JR 御茶ノ水 3分)

主催：日本工学会科学技術人材育成コンソーシアム、日本工学会 CPD 協議会

後援(予定)：文部科学省、経済産業省、国土交通省、日本学術会議、科学技術振興機構、

日本経済団体連合会、日本工学アカデミー、自動車技術会、日本工学教育協会

【コンソーシアム会員学協会・機関(50音順)】：計測自動制御学会、電気学会、土木学会、日本機械学会、日本技術士会、

日本技術者教育認定機構、日本建築学会、日本塑性加工学会、日本電機工業会、日本非破壊検査協会

【CPD協議会会員学協会・機関(50音順)】：安全工学会、空気調和・衛生工学会、計測自動制御学会、砂防学会、

地盤工学会、情報処理学会、ターボ機械協会、電気学会、電気設備学会、電子情報通信学会、

土木学会、日本技術士会、日本原子力学会、日本コンクリート工学会、日本船舶海洋工学会、日本塑性加工学会、

日本デザイン学会、日本マシニングエンジニアリング学会、日本冷凍空調学会、農業農村工学会、プレストレストコンクリート工学会

参加費：無料 但し、資料代は1,000円を申し受けます。

交流会にご参加いただく場合は、別途3,000円を申し受けます。

参加申込：別紙申込書をメールまたはFAXにて日本工学会事務局までお送りください。

***** プログラム *****

総司会 廣瀬 壮一 コンソーシアム副代表

13:30~13:40 開会挨拶 石原 直 CPD協議会副会長

講演

13:40~14:10 「科学技術人材育成コンソーシアムの活動の現状と課題」

松瀬 貢規 (コンソーシアム代表)

14:10~14:40 「CPD協議会の活動の現状と課題」

須藤 亮 (CPD協議会会長)

(休憩 10分間)

14:50~15:20 「技術者教育認定ならびに技術者資格認定の国際的動向」

本城 勇介 (JABEE 代表理事・副会長、国際委員長)

15:20~15:50 「プロフェッショナルエンジニアに必要な資質・能力」

松村 正明 (日本技術士会理事・IPDWG 主査)

15:50~16:20 「大学における産学連携と人材育成の動向」

山本 佳世子 (日刊工業新聞社・論説委員兼編集委員)

(休憩 10分間)

パネル討論

16:30~17:40 「我が国の科学技術人材育成に求められること」

コーディネーター：岸本 喜久雄 コンソーシアム副代表

パネリスト：講演者全員

17:40~17:50 閉会挨拶 佐藤 勲 コンソーシアム主査

交流会

18:00-19:30 駿河台校舎1号館 2階 123会議室

公開シンポジウム「我が国の科学技術人材育成の現状と課題」参加申込書
(第 10 回 科学技術人材育成シンポジウム・平成 30 年度第 2 回 CPD 協議会シンポジウム)

H31.2.2(土) 開催の公開シンポジウムに参加を申込みます。

① お名前(複数可)	
② 所属学協会	
③ 勤務先・連絡	
④ 交流会参加有無	1. 参加 2. 不参加

送り先・問合せ先 日本工学会事務局
E-mail: eng@ifes.or.jp
または
FAX : 03-6265-0673

なお、記入された個人情報は本シンポジウム開催のためにのみ利用します。

公開シンポジウム会場地図

日本大学工学部駿河台校舎 1号館 6階 CST ホール

